

私立大学における 教育の質向上

～わが国を支える多様な人材育成のために～

平成21年7月

日本私立大学団体連合会

目 次

刊行にあたって ～大学の質向上に対する取り組み～	1
1. 私立大学における質保証とは	
2. まとめ	
第Ⅰ章 私立大学における教育の現状と今後の課題	6
「学士課程教育の『質の向上』に関わるアンケート」結果の概要	
〔調査の概要〕	
1. 教育方針・目標	
2. 入学者選抜と初年次教育	
3. 教育内容・方法等	
(1) 教育課程の編成	
(2) 教育方法	
4. 学習成果の評価	
5. 卒業の認定と学位の授与	
6. 教育改善・教育の「質の保証」に関するシステム	
(1) FD：教員の職能開発	
(2) 教育の「質の保証」	
(3) 今後の展開	
まとめ	
〔回答集計結果の概要〕	
～ 全体集計・規模別・地域別にみた「私立大学の12の特色」～	41
第Ⅱ章 私立大学における内部質保証システム（PDCAサイクル）	60
1. 内部質保証システム（PDCAサイクル）の重要性	
(1) 学位授与を含む国権の負託	
(2) 質保証システムとは	
(3) 学士課程教育答申の問題意識	
(4) 学士課程教育において育成する資質・能力	

2. アンケート結果にみる内部質保証
 - (1) 点検・評価体制
 - (2) 教育課程実践上の改善点
 - (3) 教育施策の効果の測定
3. 内部質保証システム（PDCAサイクル）の構築と運用
 - (1) 内部質保証システムの備えるべき要件
 - (2) PDCAサイクルの要点
 - (3) 私立大学の教育の質保証にかかわるアウトカム評価の柱
 - (4) 内部質保証体制の整備

第Ⅲ章 私立大学の学士力—21世紀型教養教育への貢献と責任— …………… 72

1. 世界の中での「学士課程教育の構築に向けて」（答申）
2. なぜ今、私立大学における教養教育なのか
3. 「雑木林型教育」（私立型）vs. 「人工植林型教育」（国立型）
4. 「学士力」を構成する四つの能力
5. 「学士力」vs. 「教育力」—そのダイナミックな関係の創造—
6. 「時代」と「人材」と「教育」のサイクル的關係—20世紀と21世紀
 - (1) 雑木林型教育が問う教員の「教育力」（ミクロ）—1—
 - (2) 雑木林型教育が問う教員の「教育力」（ミクロ）—2—
 - (3) 雑木林型教育が問う大学の「教育力」（カリキュラム）
 - (4) いくつかのカリキュラム類型
7. 教育の質保証は学生に依るべし—「私立大学間渡り鳥」制度の可能性—
 - (1) 単一大学による質保証努力の限界
 - (2) 「私立大学間学生渡り鳥」制度は日本版教育ルネサンスの嚆矢
8. 日本発「学士力」の可能性—日本の大学教育の世界への責任—

第Ⅳ章 大学間の学生移動の促進

—学士課程教育の質保証・向上の実質化 …………… 86

1. 私立大学の存在意義
2. 実質的質保証・向上のための諸策
3. 実施方法と設置例
4. 運営・財政

第V章 国際交流と私立大学教育の質の向上	
—留学生30万人計画を活かして	92
1. 時代は私立大学個々の基礎体力を試そうとしている	
(1) 競争と協働への取り組み	
(2) 留学生対策が持つ重み	
(3) 私立大学が担う役割	
2. 「30万人計画」にどのように向き合っていくか	
(1) 教育・研究活動の活性化	
(2) 受け入れの環境整備	
3. 社会のグローバル化を先取りする気概を	
(1) 国際戦略のもとでの「ひと」の養成	
(2) 自主性、独自性の重視	
第VI章 私学振興における国家の質の保証について	101
第VII章 私立大学の質の向上を目指して	106
1. 質保証問題の背景を考える	
2. わが国における大学の質保証の取り組み	
(1) 公的な質保証体制への対応	
(2) 大学内部の質保証体制の整備	
(3) 大学団体による大学の質保証のための環境整備の取り組み	
3. 私立大学の一層の充実のために～「質の保証」と「質の向上」	
執筆担当一覧（質保証の共同作業部会）	117
質保証の共同作業部会について	118